

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
1 年 生  1 学 期 ( 算 数 )	A数と計算 A(1)数の構成と表し方 ともだち 10までのかず なんばんめ	知識・技能	・ものともを対応させることによって、ものの個数を比べることができる。 ・個数や順番を正しく数えたり表したりできる。	発言 ノート テスト	身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数や図形に進んで関わる活動 (ブロック操作等)
		思考・判断・表現	・数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	ものともを対応させることによって、ものの個数を比べたり個数や順番を正しく数えたり表したりしている。また、数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かそうとしたりしている。		
	A数と計算 A(2) 加法、減法  いくつといくつ あわせていくつ ふえるといくつ のこりはいくつ ちがいはいくつ	知識・技能	・加法及び減法の意味について理解し、それらが用いられる場合を知っている。 ・加法及び減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりできる。 1位数と1位数との加法及びその逆の計算が確実にできる。	発言 ノート テスト	日常の事象から見出した算数の問題を、具体物、図、数、式などを用いて解決し、結果を確かめる活動 (ブロック操作等)
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、日常生活に生かしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	・加法及び減法の意味について理解し、それらが用いられる場合を知ったり加法及び減法が用いられる場面を式やことばや絵に表そうとしている。 ・式を読み取ったり1位数と1位数との加法及びその逆の計算ができたり、数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えようとしている。		
	Dデータの活用 D(1) 絵や図を用いた数量の表現  かずをせいりしよう	知識・技能	・ものの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらを読み取ったりできる。	発言 ノート テスト	具体物や絵図などを用いて表現する活動（咲いたあさがおをグラフに表す活動）
		思考・判断・表現	・データの個数に着目し、身の回りの事象の特徴を捉えている。		
		主体的に学習に取り組む態度	・ものの個数について、簡単な絵や図などに表したり、それらを読み取ったりデータの個数に着目し、身の回りの事象の特徴を捉えたりしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
2 年 生  1 学 期 ( 算 数 )	A数と計算 A(2) 加法、減法  たし算 ひき算 たし算とひき算の筆算	知識・技能	ア 2位数の加法及びその逆の減法の計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、それらの計算が確実にできる。また、それらの筆算の仕方について理解している。 イ 簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を知っている。	発言 ノート テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 買い物場面を想定して2位数の加減法使用する活動</li> <li>・ 自分の考えを、具体物や図、数、式、言葉を使って説明する活動</li> </ul>
		思考・判断・表現	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
		主体的に学習に取り組み態度	2位数の加法及びその逆の減法の計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、それらの計算が確実にできたり、筆算の仕方について理解したり、簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を知らたり、数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
	A数と計算 A(1)数の構成と表し方  1000までの数	知識・技能	ア 同じ大きさの集まりにまとめて数えたり、分類して数えたりできる。 イ 4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解している。 ウ 数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解している。	発言 ノート テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身の回りで使われている整数を調べる活動</li> <li>・ 具体物と数を結びつける活動</li> <li>・ 数の大小を比較する活動</li> <li>・ 自分の考えを、具体物や図、数や言葉を使って説明する活動</li> </ul>
		思考・判断・表現	数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組み態度	同じ大きさの集まりにまとめて数えたり、分類して数えたり、4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解したり、数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、それらを日常生活に生かそうとしていたりしている。		
	C測定 C(1)長さやかさの単位と測定  長さの単位	知識・技能	ア 長さの単位 (mm) , (cm) について知り、測定の意味を理解している。 イ 長さについて、およその見当を付け、単位を適切に選択して測定することができる。	発言・発表 ノート テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30cmものさしを使った実測活動</li> <li>・ 自分の考えを、具体物や図、数や言葉を使って説明する活動</li> </ul>
		思考・判断・表現	身の回りのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で量の大きさを的確に表現したり、比べたりしている。		
		主体的に学習に取り組み態度	長さの単位について知り、測定の意味を理解したり、長さについて、およその見当を付け、単位を適切に選択して測定したり、身の回りのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で量の大きさを的確に表現したり、比べたりしている。		
	C測定 C(2)時間の単位  時こくと時間	知識・技能	日、時、分について知り、それらの関係を理解している。	発言 ノート テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時計の模型や図形を使った操作活動</li> </ul>
		思考・判断・表現	時間の単位に着目し、時刻や時間を日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組み態度	日、時、分について知り、それらの関係を理解したり、時間の単位に着目し、時刻や時間を日常生活に生かしたりしている。		
Dデータの活用 D(1)簡単な表やグラフ  ひょうとグラフ	知識・技能	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりできる。	発言 ノート テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身の回りの数量を分類整理して、簡単な表やグラフに表す活動</li> <li>・ 自分の考えを、図や数、式、言葉を使って説明する活動</li> </ul>	
	思考・判断・表現	データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察している。			
	主体的に学習に取り組み態度	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったり、データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察したりしている。			

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
3 年 生  1 学 期 ( 算 数 )	A数と計算 A(2) 加法、減法 たし算とひき算	知識・技能	ア 3位数や4位数の加法及び減法の計算が、2位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解している。また、それらの筆算の仕方について理解している。 イ 加法及び減法の計算が確実にでき、それらを適切に用いることができる。	発表、ノート、テスト	具体物や図、数、式、言葉などを使って計算の方法や自分の考えを表現する活動
		思考・判断・表現	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	3位数や4位数の加法及び減法の計算が、2位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解したり、また、それらの筆算の仕方について理解したり、加法及び減法の計算が確実にでき、それらを適切に用いたり、数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
	A数と計算 A(3) 乗法 かけ算	知識・技能	ア 2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算を基にしてできることを理解している。 イ 乗法の計算が確実にでき、それを適切に用いることができる。 ウ 乗法に関して成り立つ性質について理解している。	発表、ノート、テスト	図、数、式、言葉などを使って計算の方法や自分の考えを表現する活動
		思考・判断・表現	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	2位数や3位数に1位数や2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算を基にしてできることを理解したり、乗法の計算が確実にでき、それを適切に用いたり、乗法に関して成り立つ性質について理解したり、数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
	A数と計算 A(4) 除法 わり算	知識・技能	ア 除法の意味について理解し、それが用いられる場合について知っている。 イ 除法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりできる。 ウ 除法と乗法や減法との関係について理解している。 エ 除数と商が共に1位数である除法の計算が確実にできる。 オ 簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算の仕方を知っている。	発表、ノート、テスト	具体物や図、数、式、言葉などを使って計算の方法や自分の考えを表現する活動
		思考・判断・表現	ア 数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。 イ 数量の関係に着目し、計算を日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	知識・技能の項目を理解・習得したり、数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたり、数量の関係に着目し、計算を日常生活に生かしたりしている。		
	C測定 C(1)長さ、重さの単位と測定 長さ	知識・技能	ア 長さの単位（キロメートル（km））について知り、測定の意味を理解している。 イ 長さについて、適切な単位で表したり、およその見当を付け計器を適切に選んで測定したりできる。	発表、ノート、テスト	数直線や図、言葉などを使って計算の方法や自分の考えを表現する活動、生活の場面とつなげながら考える活動
		思考・判断・表現	身の回りのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察している。		
		主体的に学習に取り組む態度	長さの単位（キロメートル（km））について知り、測定の意味を理解したり、長さについて、適切な単位で表したり、およその見当を付け計器を適切に選んで測定したり、身の回りのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察したりしている。		
C測定 C(2)時刻と時間 時刻の計算と短い時間	知識・技能	ア 秒について知っている。 イ 日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。	発表、ノート、テスト	図、数、式、言葉などを使って自分の考えを表現する活動、生活の場面とつなげながら考える活動	
	思考・判断・表現	時間の単位に着目し、時刻や時間の求め方について考察し、日常生活に生かしている。			
	主体的に学習に取り組む態度	秒について知ったり、日常生活に必要な時刻や時間を求めたり、時間の単位に着目し、時刻や時間の求め方について考察し、日常生活に生かしたりしている。			
Dデータの活用 D(1)表と棒グラフ ぼうグラフ	知識・技能	ア 日時の観点や場所の観点などからデータを分類整理し、表に表したり読んだりできる。 イ 棒グラフの特徴やその使い方を理解している。	発表、ノート、テスト	図や表、言葉などを使って自分の考えを表現する活動、生活の場面とつなげながら考える活動	
	思考・判断・表現	データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現している。			
	主体的に学習に取り組む態度	日時の観点や場所の観点などからデータを分類整理し、表に表したり読んだり、棒グラフの特徴やその使い方を理解したり、データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現したりしている。			

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
4 年 生  1 学 期 ( 算 数 )	A数と計算 A(1) 整数の表し方  大きい数	知識・技能	億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深めることができる。	発言 ノート テスト	・億、兆という位があることを知る ・億、兆を数に表したり数直線に表したりする ・大きい数を10倍、100倍、1/10にした数を考える ・3位数×3位数のひっ算をして位の大きい積を読む
		思考・判断・表現	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深めたり、数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしたりしている。		
	A数と計算 A(2) 概数と四捨五入  およその数	知識・技能	ア 概数が用いられる場合について知っている。 イ 四捨五入について知っている。	発言 ノート テスト	児童の日常生活との関連活動
		思考・判断・表現	日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理の仕方考えとともに、それを日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	概数が用いられる場合について知ったり、四捨五入について知ったり、日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理の仕方考えとともに、それを日常生活に生かしたりしている。		
	A数と計算 A(3) 整数の除法  わり算(1)	知識・技能	ア 除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算を基にしてできることを理解している。また、その筆算の仕方について理解している。 イ 除法の計算が確実でき、それを適切に用いることができる。	発言 ノート テスト	問題解決の過程や結果を図などを用いて表現する活動
		思考・判断・表現	数量の関係に着目し、計算の仕方考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	知識・技能の項目を理解・習得したり、数量の関係に着目し、計算の仕方考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
	A数と計算 A(4) 小数の仕組みとその計算  小数	知識・技能	ア ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。 イ 小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めることができる。 ウ 小数の加法及び減法の計算ができる。	発言 ノート テスト	既習の数の見方に着目し、具体物や図などを用いて、未習の計算の仕方を見つける活動
		思考・判断・表現	数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方考えとともに、それを日常生活に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知ったり、小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めたり、小数の加法及び減法の計算ができたり、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方考えとともに、それを日常生活に生かそうとしたりしている。		
A数と計算 A(8) そろばん  そろばん	知識・技能	加法及び減法の計算をすることができる。	発言 ノート テスト	具体物や図などを用いて表現する活動	
	思考・判断・表現	そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方考えている。			
	主体的に学習に取り組む態度	加法及び減法の計算をしたり、そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方考えたりしている。			
B図形 B(5) 角の大きさ  角と角度	知識・技能	ア 角の大きさを回転の大きさとして捉えることができる。 イ 角の大きさの単位(度°)について知り、角の大きさを測定することができる。	発言 ノート テスト	分度器を使って実測する活動	
	思考・判断・表現	図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。			
	主体的に学習に取り組む態度	角の大きさを回転の大きさとして捉えたり、角の大きさの単位(度°)について知り、角の大きさを測定したり、図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。			
C変化と関係 C(1) 伴って変わる二つの数量  折れ線グラフと表	知識・技能	変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。	発言 ノート テスト	グラフを用いて表現する活動	
	思考・判断・表現	伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。			
	主体的に学習に取り組む態度	変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったり、伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察したりしている。			
Dデータの活用 D(1) データの分類整理  折れ線グラフと表	知識・技能	ア データを二つの観点から分類整理する方法を知っている。 イ 折れ線グラフの特徴とその用い方を理解することができる。	発言 ノート テスト	図や数直線を用いて計算の方法や自分の考えを説明する活動	
	思考・判断・表現	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。			
	主体的に学習に取り組む態度	データを二つの観点から分類整理する方法を知ったり、折れ線グラフの特徴とその用い方を理解したり、目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察したりしている。			

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
5 年 生  1 学 期 (算 数)	A数と計算 A(2)整数、小数の記数法 整数と小数のしくみ	知識・技能	ある数の10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ 、 $1/100$ 、などの大きさの数を、小数点の位置を移してつくりることができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	数の表し方の仕組みに着目し、数の相対的な大きさを考察し、計算などに有効に生かしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	ある数の10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ 、 $1/100$ 、などの大きさの数を、小数点の位置を移してつくり、数の表し方の仕組みに着目し、数の相対的な大きさを考察し、計算などに有効に生かしたりしている。		
	A数と計算 A(3) 小数の乗法 小数のかけ算	知識・技能	ア 乗数が小数である場合の小数の乗法の意味について理解することができる。 イ 小数の乗法の計算ができる。 ウ 小数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解することができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	乗法の意味に着目し、乗数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	乗数が小数である場合の小数の乗法の意味について理解したり、小数の乗法の計算ができた、小数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解したり、乗法の意味に着目し、乗数が小数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。		
	A数と計算 A(3) 小数の乗法 小数のわり算	知識・技能	ア 除数が小数である場合の小数の除法の意味について理解することができる。 イ 小数の除法の計算ができる。 ウ 小数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解することができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	除法の意味に着目し、除数が小数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	除数が小数である場合の小数の除法の意味について理解したり、小数の除法の計算ができた、小数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解したり、除法の意味に着目し、除数が小数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。		
	B図形 B(1) 平面図形の性質 図形の合同と角	知識・技能	ア 図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに、図形の合同について理解することができる。 イ 三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明し作図する活動
		思考・判断・表現	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見だし、その性質を筋道を立てて考え説明したりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに、図形の合同について理解したり、三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解したり、図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見だし、その性質を筋道を立てて考え説明したりしている。		
B図形 B(4)体積 体積	知識・技能	ア 体積の単位（立方センチメートル（ $\text{cm}^3$ ）、立方メートル（ $\text{m}^3$ ））について知っている。 イ 立方体及び直方体の体積の計算による求め方について理解することができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動	
	思考・判断・表現	体積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方考えるときに、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察している。			
	主体的に学習に取り組む態度	体積の単位（立方センチメートル（ $\text{cm}^3$ ）、立方メートル（ $\text{m}^3$ ））について知ったり、立方体及び直方体の体積の計算による求め方について理解したり、体積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方考えるときに、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察したりしている。			
C美化と関係 C(1)伴って変わる二つの数量の関係 比例	知識・技能	簡単な場合について、比例の関係があることを知っている。	発言 ノート テスト	表を使って自分の考えを説明する活動	
	思考・判断・表現	伴って変わる二つの数量を見だして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。			
	主体的に学習に取り組む態度	簡単な場合について、比例の関係があることを知ったり、伴って変わる二つの数量を見だして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察したりしている。			

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
6 年 生  1 学 期 ( 算 数 )	A数と計算 A(1)分数の乗法、除法  分数のかけ算とわり算 (2) 分数のかけ算 (12)	知識・技能	ア 乗数が整数や分数である場合も含めて、分数の乗法の意味について理解することができる。 イ 分数の乗法の計算ができる。 ウ 分数の乗法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解することができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えている。		
		主体的に学習に取り組む態度	乗数が整数や分数である場合も含めて、分数の乗法の意味について理解したり、分数の乗法の計算ができた、分数の乗法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解したり、数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えたりしている。		
	A数と計算 A(1)分数の乗法、除法  分数のかけ算とわり算 (2) 分数のわり算 (13)	知識・技能	ア 除数が整数や分数である場合も含めて、分数の除法の意味について理解することができる。 イ 分数の除法の計算ができる。 ウ 分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解することができる。	発言 ノート テスト	図を使って計算の方法や自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えている。		
		主体的に学習に取り組む態度	除数が整数や分数である場合も含めて、分数の除法の意味について理解したり、分数の除法の計算ができた、分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解したり、数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えたりしている。		
	A数と計算 A(2)文字を用いた式  文字と式	知識・技能	数量を表す言葉や□、△などの代わりに、a、xなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすることができる。	発言 ノート テスト	図や表を使って自分の考えを説明する活動
		思考・判断・表現	問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	数量を表す言葉や□、△などの代わりに、a、xなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたり、問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりしている。		
	B図形 B(1)細図や拡大図、対称な図形  対称な図形	知識・技能	イ 対称な図形について理解することができる。	発言 ノート テスト	図形の動きを可視化しながら考える活動
		思考・判断・表現	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。		
		主体的に学習に取り組む態度	対称な図形について理解したり、図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。		
B図形 B(3)体積  円の面積	知識・技能	円の面積の計算による求め方について理解することができる。	発言 ノート テスト	円や図などを使って自分の考えを説明する活動	
	思考・判断・表現	図形を構成する要素などに着目し、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。			
	主体的に学習に取り組む態度	円の面積の計算による求め方について理解したり、図形を構成する要素などに着目し、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導こうとしたりしている。			
Dデータの活用 D(2)起こり得る場合  場合の数	知識・技能	起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。	発言 ノート テスト	生活の場面とつなげながら考える活動 図や表を使って考えを説明する活動	
	思考・判断・表現	事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。			
	主体的に学習に取り組む態度	起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知ったり、事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察したりしている。			